双きのの年度

古双古兴亚压丰 双代00年度 の中体部体) 記入年月日

7-7-	火とコード				争物。	P未計皿	X A	, (	十八乙〇	十皮	の天視	計画ノ		平成	29 年		4 月	14	$\Box$	
車	務事業名		がん検診事業								事業区分					担当				
₱	伪争未包	バル状砂争未								2	新規/継続 継続			ulini	₿務事業№	020	020102000334			
政策体系上の位置付け								į	単独/補助	<del></del> ታ	補助所属課			040401						
政 策	政 総合計画の施策名											主要事業		対象外		の一方の木		健康推進課		
策	政策		C	2 安	心と安	らぎの	ある健康裕	量祉社会	づくり		市長	マニフェ	:スト	対象外	,					
体				O1   健康づくりの推進						来PJ事		対象外	,	グループ		健康づ	うくり			
系	基本事	業名	C	)2 健	康診査	等の充	実				合併	建設計画	事業	対象外	,					
				財務会	会計上の	D位置的	tt				事	-1- ,,								
予算科		計款	項		事業	細		一般	会計			単年度	を 繰返し	(	昭和	158 年度	~)			
	U	04	01	02	02	00		保健	事業				期間限定	の場合、	総投	入量を(3	)投入	、量のも	5側に	記入
法令机	艮拠																			

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

## (1)事務事業の概要

## ①事務事業の概要(事務事業の全体像)

市民の健康増進を図ることを目的として、市内在住の40歳以上の方を対象に、胃がん検診、大腸がん検診、肺がん・結核検診、前立腺がん検診をミニドックまたは住民健診の名称で集団検診を実施。

ドックまたは住民健診の名称で集団検診を実施。 乳がん検診(マンモグラフィ、超音波検査)、子宮がん検診(頸部細胞診)は集団検診と医療機関検診を実施。集団検診当日に、個人負担金を徴収。すべての集団検診は(公財)茨城県総合健診協会に、医療機関検診は県西総合病院に委託している。検診結果は、各機関より検診日から約1か月後に郵送で送られてくるので、要精密者とその他の方に分けて結果を発送する。また、要精密者については一覧名簿が健診協会より送られてくるので、医療機関未受診者については受診勧奨を行う。

- ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
- 検診日程、会場の調整、医療機関検診の予約と医療機関への連絡
- ・検診希望者の抽出、受診票の発送(がん検診推進事業においては、対象年齢の方全員にクーポン券を発送)
- \*・検診会場準備、当日の受付、個人負担金(胃がん:1000円、大腸がん:500円、肺がん・結核:無料、前立腺:500円、子宮:500円、乳(マンモグラフィ1方向・超音波):500円、乳(マンモグラフィ2方向):1000円)の徴収、検体回収日の実施
- 検診結果の発送
- ・要精密者への医療機関受診勧奨
- 事績報告

	機関未受診者については受診勧奨を行う。   (2)事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移						•	• 実績報告							
										27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
①手段 (担当者の活動内容)				④活動指標	④活動指標 (活動量を表す			単位(実績)		(実績)	(計画)	(目標)	(目標)		
		治日程、 影診票の	会場の調整、検	診希望者の抽	検診日、検体	検診日、検体回収日数(集団人数)				67.00	67.00	67.00	67.00	67.00	
	医療	機関植	が元と 検診の予約と医療 当日の受付、個			受診票発送数				12,000.00	0.00	12,000.00	12,000.00	120,000.00	
収.					医療機関検診	医療機関検診数				1.00	1.00	2.00 2.0		2.00	
<ul><li>検診結果の発送・要精密者への医療機関 受診勧奨・実績報告</li></ul>										0.00		0.00	0.00	0.00	
②対象 (誰、何を対象にしているのか)					⑤対象指標	(対象の大	ささを表す指	標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	30年度 (目標)	31年度 (目標)	
			易がん、結核・肺	がん検診は40	40歳~69歳	の人口			人	20,403.00	18,945.00	18,000.00	18,000.00	18,000.00	
前		がんた	食診は50歳以上の は30歳以上女性、			30歳以上の女性人口(乳がん対象者)				17,253.00	16,824.00	16,800.00	16,800.00	16,800.00	
			の女性	, ナ名がが快調	20歳以上の5 者)	20歳以上の女性人口(子宮がん対象 者)				20,306.00	18,725.00	18,000.00	18,000.00	18,000.00	
3	意[		この事業によって対 るのか)	対象をどう変え	⑥成果指標	(対象にお を表す指	ける意図の達 に標)	成度	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	30年度 (目標)	31年度 (目標)	
		·	140-4-1		受診者数(延	受診者数(延べ)			人	17,051.00	16,380.00	17,000.00	17,000.00	17,000.00	
め.	、か	ん予隊	は自分で守るとい 方に関する知識の まなななに	普及および、	要精密者数	要精密者数				788.00	1,049.00	790.00	790.00	790,00	
十:	早期発見・早期治療につなげる。				精密検査受診	精密検査受診率			%	73.80	76.40	79.00	82.00	85.00	
(	(3) 投入量(事業費)の推移			27年度 (実績)		28年度 (実績)		29年度	29年度 30年度 (計画) (目標)		31年度 (目標)		間限定 総投入量		
			国庫支出金   千円		66		106			160	110		110	0	
+0.	由	財源	県支出金 地方債	千円		0				0	0	0		0	
投	業	内	使用料・手数料 千円			0	0			0	0		0	0	
	費	訳	その他	千円	7,25		7,004 40,137			,200	7,200		,200	0	
入		7	一般財源	千円		33,160				7,765	39,690		,690	0	
			事業費計(A) 規職員従事人数	千円 人	,	41,080 16.00人 16		1	6.00人	7,125	47,000 6.00人	16.00	,000		
量	人件	述べ業務時間 人件費計(B)		時間	2,385.0		2,431.00 7,052 54,299			00.00	2,400.00		00.00		
	費			千円	6,91	9			6	6,962	6,962	7	,099		
	1	トータルコスト(A)+(B) 千円			,	,			54,087		53,962				
	11	需用		28年度事業費 118	美額(十円)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						(養養) 予算(千円)   135			
		2 役務		213					役務費		63				
事業	13	委託	料	46,916				13 委			47,027				
未費															
の															
内															
訳															
Ļ		VIV.= + 1			合 計		47,247		00 ==:	o = w			計	47,125	
			手度の実施内容 光末ス東業は、2	<b>T</b>	29年度の事業に	<b>小</b> 谷			30年度	の事業内容		315	F度の事業内容	Š	
※下記に該当する事業は、年 度ごとに事業内容を記入する															
•	市長未来	₹PJ≣	フェスト^ 事業	>											

事務事業名	がん検診事業	事務事業№	20102000334	所属課	健康推進課								
	業の現状把握(その2) 開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始さ	れたのか? 開始時期	あるいは5年前と比べてどう	変わったのか?									
がんを早期に発見	(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? がんを早期に発見し治療することにより、がんによる死亡者の減少および医療費を削減する。乳・子宮がん検診においては、がん発症の多い年齢の女												
	性に対して無料クーポン券を発行し、受診につなげる「女性特有のがん検診推進事業」が平成21年度に開始。平成23年度からは「働く世代への大腸がん検診推進事業」が新規で加わる。H28より無料クーポン配布は乳がん・子宮がん検診に限定され、「新たなステージに入ったがん検診総合支援事												
が心快診住途争素」が利視で加わる。 FIZOより無料シーホン的中は乳が心・ナ呂が心快診に限定され、「利になステージに入りにか心快診総点文抜争 業」に名称変更。													
	二対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関	関係者)からどんな意見	見や要望が寄せられているか?	2									
	から受診の要望がある。 たいという要望がある。												
区原域関で文砂し	たいこのう安全がある。												
(7) 前同の東路東等	美評価に対する改革・改善の具体的内容 ・ である できる できる できる できる できる できる できる できる でき できる できる												
(7) 則凹の事務争を	<ul><li>● 検診や無料クーポン券のPRを行</li></ul>	<u></u>											
	<ul><li>一定の年齢の方への検診通知。</li></ul>	- 0											
	・受診機会を拡充する。												
改革改善を	行う												
W-400C													
【See】 2. 評価の													
(ATEMPLE )	<b>平</b>		21-14-28-11-1										
①政策体系との整													
自 結びついている	総合計画で揚げる「健康づくりの推進」につとめている。	」に結びつく事業であ	り、がんの早期発見の為、誰	もが受診できる	が体制をつくり、整備   								
妥 ② 公共関与の妥当	   佐 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか)	?税金を投入して、達成	する目的か?)(法定受託事業は	その名称)									
性	健康増進法・感染症法に基づいて実施し	している。がん予防に	関する知識の普及および疾病	の早期発見・治	療が遅れることによ								
妥当である	り、周囲への感染拡大の可能性がある。			~J-/\J/UJ/UJ/U /C	IMIS EN VOCCICO								
③ 成果の向上余地		こあるべき水準との差異に	はないか?何が原因で成果向上が	期待できないのか	1?)								
	受診者数やクーポン券の利用率が減少	している。受診者数を	増やす方策として、PR活動	(HP. 広報活用	1. 健康推進員の活								
向上余地がある													
<ul><li>4廃止・休止の成</li></ul>	用)、検診日程の検討(もれ者健診や休日検診の実施)、医療機関受診の検討を行い、受診しやすい環境づくりを行う。  廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)												
有 影響有	# 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1												
効 影響有 件	の感染拡大の可能性がある。	頭になることがられら	11句。本た、高物の干燥元元	・ 冶泉の性1 12	ここにより、同画へ								
	   廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性が	がありますか? (市以外の	)取り組みも含む))										
	3場合) □ 具体的な手段、事務事業名												
会地がたい	日日にいくつかの捨るを併せて中华し	Z+10 = 10 11 1 0 0 1	ヘけできたい										
余地がない	同日にいくつかの検診を併せて実施し	(あり、これ以上の紙	古は (らない。										
効 ⑥事業費・人件費	の削除余地(成果を下げずに事業費を削除できない	いか?やり方を工夫し	て延べ業務事業を削減できな	いか?)									
<del>****</del>	医療機関での健診もあるが、1人あたり	りの検診料金が集団検	診よりも高額となる。郵便料	も割引適用して	おり、削減余地はな								
性削減余地がなり	1 010												
公 ⑦ 受益機会・費用	  負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に佩	扁っていて不公平ではない	いか?受益者負担が公平・公正に	なっているか?)									
平 八丁 八五字 1	健康カレンダー、広報、HP、他の事業	(きらきら健康講座や	5乳幼児健診など)を通じて原	別知。申し込み:	も随時。検診対象者 -								
性 公正・公平であ	には個別通知をしている。受診者の利												
【Plan】 3. 評価i	結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への	の反映)											
	こしての評価結果 (	<ol> <li>全体総括(振り)</li> </ol>											
①目的妥当性			は減少傾向にあり、受診者数 がある。また、子宮頸がん・乳										
①目的妥当性 <b>■</b> ②有効性 □			る。集団検診終了後に対象者										
③効率性 ■	■ 適切 □ 見直し余地あり □ 付	したところ受診希望者	が増え、医療機関検診の県西										
<ul><li>④公平性</li></ul>	■ 適切 □ 見直し余地あり た。	0											
(3) 今後の事業の方				( 1 ) =: +-	35261-1-34611-1-5								
	(	複数回答可)			改善による期待成果・休止の場合は記入不要)								
□終了	【継続 ── ■ 改革改善を行う ● □	目的の再設定	□ 効率性の改善	「院」・廃止									
		有効性の改善 統廃合ができる	□ 公平性の改善 □ 連携ができる		コスト 削減 維持 増加								
	LIVET IN C II	1170175 LIV CGO	ш <i>жи (С</i> О )	白	122/12/ 14/12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2								
	と実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		* 0 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 =	上									
	果題である。その解決策として、乳がん・子宮頸カ 易がん検診等を無料で受診できるクーポン券を新4		等の配布のはか、次年度より	成維持									
	頭がん検診の医療機関検診について、つくば総合傾		ディカルセンター)を追加	低									
し、受診機会を拡充す	する。			下									
				(6) 東致市	業優先度評価結果								
				成果優先度評	個給果								
				コスト削減優欠	<b>上度評価結果</b>								
【Check】 4. 確認 (1) 課長評価	認及び改革改善に向けての指摘事項	(2) 部長確認及	び評価 (課長評価により、(	)	宇認が必要を提合)								
			アロコ画 (外区の土間にみり、(		せることである。								
課長確認後の評価	* (TQLD/###)	確認欄											
	続(現状維持) C:終了、廃止、休止 ・(改革改善を行う) D:2次評価へ提出												